

# 第24回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成24年2月

応募者名 : 山形県東根市

事業の名称 : 東根都市計画道路事業  
3・4・5号 一本木神町線

実施都市名 : 山形県東根市

## 事業の目的

当該路線は東根市を南北に縦貫する幹線道路であり、行政施設や大型商業施設など本市の中心市街地として整備された東根中央地区と、土地区画整理事業により良好な住宅地が形成されている神町地区の市街地を直結する道路として以前から整備が望まれていた。

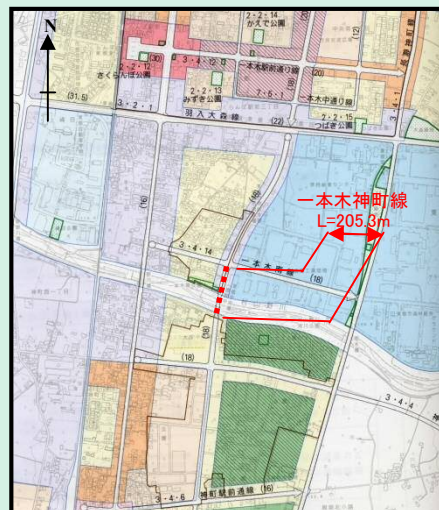
また、東根市は県内で唯一、人口増加傾向にあり、東根・神町両地区の小学校は大規模化しており、その解消のため平成23年4月に神町地区に新設小学校が開校することとなり、安全な通学路の確保は重要な課題であった。

本事業により地域の連携と活性化及び連担したまちづくりの推進、そして安心安全な通学路を確保するため、都市計画道路一本木神町線205.3mを整備したものである。

## 事業概要

- ・延 長 : 3・4・5号一本木神町線  
L=205.3m(内 橋梁延長 L=65.5m)
- ・幅 員 : 全幅員16.0~18.0m  
[一般部]車道部 9m(2車線)、両側歩道4.5m  
[橋梁部]車道部 9m(2車線)、両側歩道3.5m、施設帯0.8m
- ・総事業費: 約4.5億円
- ・事業期間: 平成20年度~平成22年度(平成23年3月末完成)

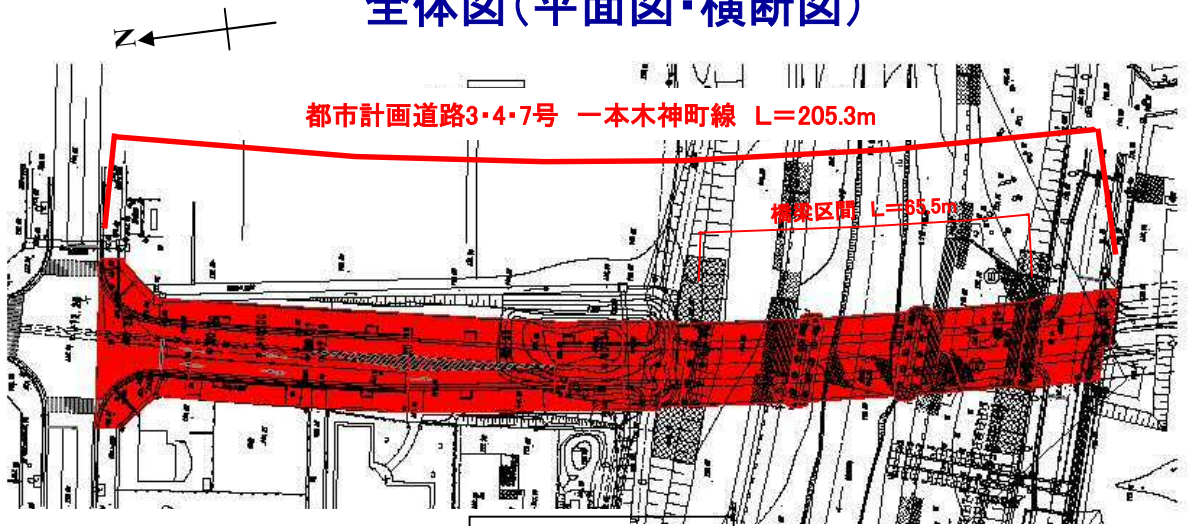
本事業は、本市の中心市街地として整備された東根中央地区と良好な住宅地を形成する神町地区とを結ぶ新設の都市計画道路であり、事業区間内を横断する一級河川村山野川に新設橋梁(東根中央橋)を整備した。



# 事業位置図



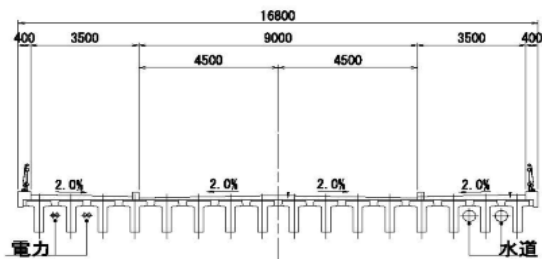
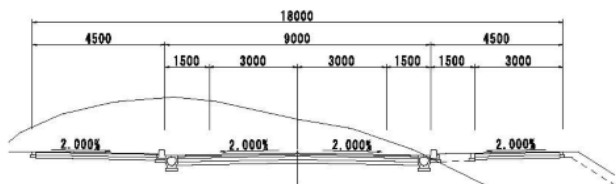
## 全体図(平面図・横断面図)



(一般部)

標準断面図

(橋梁部)



# 一本木神町線の整備効果アピール資料

## 【事業の効果】

### ○生活の利便性向上

市役所、消防署などの行政施設や大型商業施設が整備された東根中央地区と、土地区画整理事業などにより良好な住宅地が形成された神町北部地区とが直結されたことにより、両地区の交流が促進され、住民生活が向上した。また、消防車や救急車など緊急車両の対応も時間短縮することができた。

### ○連担したまちづくり

東根中央地区と神町地区が連担したことにより、まちに広がりを感じられるようになった。また、小学校の開校に合わせ、住民両地区の交流も活発になり、まちづくりに対しても協力的になってきた。

### ○渋滞の解消

当該路線の東部地域には工業団地があり、隣接市町村からの通勤により、既存の一般県道東根尾花沢線や都市計画道路長瀬神町線は、朝夕の通勤帰宅時間帯に恒常的な渋滞となっていたが、本路線が開通したことにより、交通量が分散され、渋滞緩和が図られた。

一本木神町線供用開始に伴う交通量予測（単位：台）

路線名	交通量[H20実測]	予想交通量
(一)東根尾花沢線	15,108	11,523
(都)長瀬神町線	8,169	4,085
(都)一本木神町線	—	7,670

### ○安心安全な歩行環境の整備

沿線に小学校や中学校があり多くの児童・生徒の通学路となっている。また、近くに河川公園があることから周辺住民の憩いの場、また、ウォーキングコースとしても親しまれており、商業施設への買い物をはじめ、多くの人々に利用されている。このため、橋梁の高欄照明にLED照明を設置し夕方や夜間にも安全安心に歩行できるよう配慮した。



東根中央橋からは月山が眺望できる（H23.3）

### ○景観の向上

当該路線は、東根市の中心部に位置し、東は果樹王国にふさわしい果樹畑、西は日本百名山で山岳信仰の山「月山」を望む、景観の優れた場所である。橋梁を整備するにあたり、景観に配慮し、歩道部にバルコニーとベンチを配置し、眺望と休憩の場を提供しており、小学校の児童が写生をしたり、風景を楽しみながら散歩する姿、またベンチに座り休憩する人々の姿がよく見かけられる。



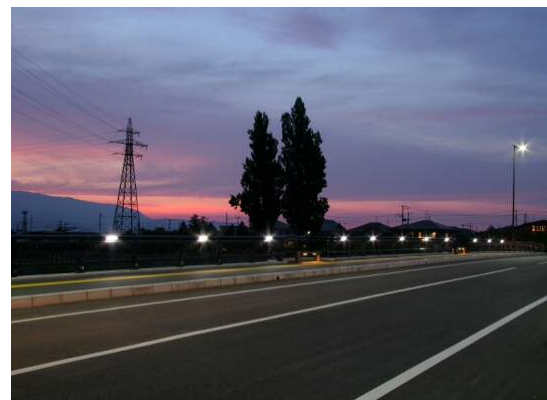
さくらんぼマラソン大会の様子（H23.6）

### ○イベントへの活用

毎年、さくらんぼの時期に開催されている「果樹王国ひがしね さくらんぼマラソン大会」のコースとして、平成23年度から使用されている、平成23年度大会は市内はもとより、県内外の市民ランナー約1万2千人がさわやかに駆け抜けた絶好のポイントとなっている。

### ○環境への配慮

道路照明及び高欄照明にLEDを採用することにより省電力、長寿命化を図りランニングコストの低減と環境負荷の軽減を図っている。また、虫の飛来を抑制するため、紫外線の少ないLEDを使用していることから、市街地の道路環境の向上に努めている。



LEDを採用した夜間照明（H23.6）

# 事業前写真



①事業地起点側より撮影  
(平成21年5月撮影)



①終点側より撮影



②事業区内にある一級河川村山野川（東根地区側より神町地区側を望む）  
(平成21年5月撮影)



②逆方向より撮影(神町側より東根側を望む)  
(平成21年5月撮影)



③河川敷内にある公園(平成21年5月撮影)

# 事業後写真



①既存の路線との交差点となる路線起点部には、供用開始と同時に信号機も設置され、交通安全が確保されている。(平成23年3月撮影)



①終点側より撮影 (平成23年3月撮影)



②一級河川村山野川に架設された東根中央橋  
右奥に建っている建物はH23年4月に開校した新設小学校  
(平成23年3月撮影)



③毎年1万人が参加するイベント(さくらんぼマラソン大会)が開催され、本路線もコースとなっている。  
(平成23年6月撮影)



④LEDを採用した橋梁照明(平成23年6月撮影)